

港区新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書

フリガナ	ミナトク タロウ	申請書 記入例
1 氏名	港区 太郎	
2 生年月日	昭和平成 ●●年 ●月 ●日 満(●●)歳	
3 住所	港区芝公園●-●●-●●	ハローワークの求職番号を記載してください。
4 電話番号	●●●-●●●●-●●●●	
5 求職番号(生活保護を申請中である場合を除く)	●●●●●-●●●●●●●●	

6 次の(1)から(4)のいずれかの場合であること(1)~(4)のいずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載)
 ※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくことがあります。

(1) 総合支援資金の再貸付を受け終わった場合

受けていた時期	令和 ●年 ●月 ~ ●月
再貸付を受けていた社会福祉協議会	港区社会福祉協議会

(2) 総合支援資金の再貸付が最終借入月である場合

受けている時期	令和 年 月 ~ 月
再貸付を受けている社会福祉協議会	

(3) 総合支援資金の再貸付の申請をし、不承認となった場合

申請した時期	令和 年 月 日(頃)
再貸付を申請した社会福祉協議会	

(4) 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談申請ができず、再貸付の申請をできなかった場合

相談した時期	令和 年 月 日(頃)
再貸付を相談した自立相談支援機関等	

(5) 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受け終わった場合(上記(1)~(4)の場合を除く)

受けていた時期(※)	緊急小口:令和 年 月 / 総合支援(初回):令和 年 月 ~ 月
緊急小口資金を受けていた社会福祉協議会	
総合支援資金(初回)を受けていた社会福祉協議会	

(6) 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受けており、借入最終月(緊急小口資金の場合、借入日が属する月)である(上記(1)~(4)の場合を除く)

受けていた時期(※)	緊急小口:令和 年 月 / 総合支援(初回):令和 年 月 ~ 月
緊急小口資金を受けていた(いる)社会福祉協議会	
総合支援資金(初回)を受けていた(いる)社会福祉協議会	

※総合支援資金(初回)について、延長により3ヶ月を超えて受けていた場合、その終期を記載。

7 世帯の生計を主として維持している者であること(右欄にチェック) をしてください。

8 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ	ミナトク タロウ	ミナトク ハナコ	ミナトク イチロウ	ミナトク ジロウ	合計
氏名	港区 太郎	港区 花子	港区 一郎	港区 次郎	
続柄	本人	妻	長男	次男	
生年月日	昭和●年●月●日	昭和●年●月●日	平成●年●月●日	平成●年●月●日	
収入(月額)	45,000円	0円	0円	0円	45,000円
預貯金等	100,000円	50,000円	10,000円	0円	160,000円

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動があるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各种手当も合算する。

上記の申立事項に相違なく、港区新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金
 令和 ●年 ●月 ●日
 (宛先)港区長
 申請者氏名 港区 太郎

【受取口座記入欄】(長期間入出金のない口座を記入しないでください。)

金融機関名 (ゆうちょ銀行を除く)	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください)	口座名義 (カナ)
●●● 1.銀行 4.信連 2.金庫 5.農協 3.信組 6.漁協 7.信漁連	●●● 本・支店 本支所 出張所	1.普通 2.当座	1 2 3 4 5 6	ミナトク タロウ
金融機関コード	支店コード			

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳
 (注 意 事 項)
 申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって港区新型コロナウイルス
 得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行う

・口座番号は右詰めで記入してください。
 ・ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の支店・振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」をご記入ください。